

熱海―大山(伊勢原)―江戸(東京)を結ぶ

第二回「宝井其角俳句大会」

二〇一六年四月二四日(日) 処 伊勢原市民文化会館展示室

江戸の俳人其角(きかく)を存知でしょうか。
其角は十五歳の頃、松尾芭蕉に入門し、師芭蕉の臨終に際しては『芭蕉翁終焉記』を著わし、歌舞伎忠臣蔵での赤穂浪士大高源吾とのエピソードは有名です。元禄4年8月、大山・江ノ島・鎌倉への旅に出、伊勢原では「よこ雲や離ればなれの蕎麦島」と詠んでいます。
其角の墓は伊勢原市上糟屋の「上行寺」にあり、この其角顕彰を志して俳句大会を開催致します。奮って応募ください。

【フリー投句部門】

□投句方法 俳句作品2句1組

(同一名での投句は2組まで)

・投句用紙を投句箱へ投句

・投句用紙を郵送(下記応募先へ)

・大会ホームページより投句

□投句料 無料

□発表

「佳作三十句」二〇一六年四月上旬

大会ホームページに発表(※1)

「大会賞十句」(表彰状と記念品を贈呈)

大会当日参加者の投票で決定

【二十句詠部門】

□投句方法

四〇〇字詰原稿用紙を2使用ください

(ワープロ原稿可)

1枚目: 作品の作者名(本名、俳号)

年齢、性別、郵便番号、住所、電話番号

(電子メールのある方はお書きください)

2枚目: 作品二十句、欄外に題名

□投句料 二〇〇〇円

送金先へお振込下さい

□発表 二〇一六年四月、本人へ通知

「宝井其角俳句大賞」

大賞1名、準賞2名、特別賞1名

(表彰状と記念品を贈呈)

※応募資格不問

※作品は有季無季にかかわらず五七五の定型に限りません。

※未発表の俳句に限りません。

※応募作品の訂正、返却には応じられません。

※「佳作三十句」をホームページにノミネート

作として作者名を伏せて発表します。

選者

星野高士

「玉藻」主宰、鎌倉虚子立子記念館館長

中根明美

「青芝」閻浮同人、游の会主宰

二上貴夫

「詩あきんど」主宰、宝井其角研究家

主催 NPO法人俳句&連句と其角

後援 一般社団法人伊勢原観光協会

熱海市観光協会

協力 大山阿夫利神社

三之宮比々多神社

上行寺 伊勢原俳句会

上行寺俳句会

出雲大社相模分祠

白笹稻荷神社 大山寺

(キリトリ)

記入された個人情報が入選の連絡や発表以外には使用しません

投句用紙(コピー可)

氏名・俳号	フリガナ
住所	〒 -

応募俳句作品(二期一人二句二組まで)

投句日 年 月 日

メールアドレス または FAX

応募期間:2015年11月29日~2016年3月15日

応募・問合せ先:〒257-0024 秦野市名古木117の1「宝井其角俳句大会係」 Fax.0463-82-6315

大会ホームページ: <http://kikaku.boo.jp/haiku/> (ウェブ投句はこちらから)

投句料送金先: 郵便振替「ハイクアンドレントキカク」00220-0-55166

投句箱場所: 伊勢原駅観光案内所、大山阿夫利神社下社、比々多神社、熱海日航亭ほか

※詳しくはホームページをご覧ください。